

# 阿曾浦漁場環境調査

観測日時 令和4年8月2日 火曜日 9時

天候 晴れ  
観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (16.2)	1	29.0	5.2		珪 420
	3	27.8	5.4	30	珪 270
	5	27.0	5.4		珪 670
2. 大江 (12.8)	1	29.0	5.4		珪 590
	3	27.5	5.5	32	珪 140
	5	26.6	5.6		珪 400
3. 道方 (10.6)	1	29.9	5.2		珪 220
	3	27.8	5.4	31	珪 290
	5	26.0	5.6		珪 70
4. 毛無 (18.0)	1	29.0	5.5		珪 150
	3	27.0	5.7	32	珪 0
	5	26.3	5.7		珪 20
5. この浦 (中央) (13.7)	1	29.0	4.6		珪 50
	3	27.8	4.8	32	珪 0
	5	27.4	4.7		珪 40
6. この浦 (奥) (10.1)	1	29.3	4.4		珪 230
	3	28.4	4.4	32	珪 0
	5	27.9	4.2		珪 80
7. テラマル (21.1)	1	26.3	5.1		珪 20
	3	25.8	5.2	33	珪 150
	5	25.5	5.2		珪 130
8. カマバ (12.0)	1	26.8	3.4		珪 60
	3	26.1	3.6	32	珪 0
	5	25.7	3.7		珪 0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)  
今回検出された珪藻類の種類については「キートセロス属」と「スケルトネマ」が多数でした。

溶存酸素量が低い場所がありますのでご注意ください。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、  
値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。  
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。

観測は週に1回の予定で行い、臨時観測には対応しますのでご連絡ください。

観測 南島種苗センター